

松江市議会 松政クラブだより

【発行】平成28年12月
【発行所】〒690-8540
松江市末次町86
松江市役所内
【電話】0852-55-5438
【ホームページ】http://syousei.kir.jp/

松江の未来に責任を持つ

松江市議会 松政クラブ 会長 三島良信



国宝松江城

今年も早いもので年末を迎えようとしています。合併後3期目の任期も数か月となりました。この間、松江市議会松政クラブ（最大会派13人）は、それぞれ地域に根差した活動を行い市民の皆様の声や気持ちを実現するために行動することを基本とし、誠実に着実に進め松江市議会の責任会派として取り組んできました。

今、松江市は、中核市への移行、庁舎の改築、大橋川改修に合わせ

せた街づくり、人口減少問題、定住促進、子育て環境の整備、原発や再生エネルギー問題、自然環境の保全、教育・福祉、雇用の確保など多くの課題を抱えています。

私たちは、こうした課題に正面から向き合い、市民の皆さんの立場に立ち、「是々非々」での対応、「チェック機能」を十分に働かせ、議員一人ひとりが研鑽に励み、資質の向上を図り市民の皆さんの負託に応える様に引き続き努力をまいります。

また、議会の活性化にも取り組み、予算委員会の常任委員会化、災害時の役割、インターネット放送、政務活動の公開、国に対して意見書の提出など積極的に提案し実践をしてみました。これからも開かれた議会・市民の皆様から信頼される議会を目指してまいります。

今後とも、市民の皆様のご指導ご支援を賜りますようお願いいたします。

まちづくりに対する私達の思い

松江市は平成17年の大合併を経て市域が572.99km²に拡大しました。昭和45年12月から、旧松江市・玉湯町・東出雲町で適用されてきた「都市計画における線引き制度」により、土地利用については、市街化区域、調整区域、用途区域、白地という規制ルールの異なる区域区分から構成されています。合併して12年が近づいた現在、市域全体の状況を客観的に見た時、各地域の特性を生かした、活力あるまちづくりを進めることが重要です。松江市の現状に合った用途や規制を十分に検討して、松江市独自で生み出した松江市ルールを導入し、松江市らしいまちづくりを進めるべきであると考えています。

また、税（都市計画税など）については、全市民にとって公平性を最優先に見直すことはもちろんのこと、近未来の都市像を想定したまちづくりの計画の中で検討すべきと考えます。

今後は、城下町松江のあるべき姿、中心市街地をはじめとした各地域のまちづくりの在り方など総合計画の中で市民の皆さんと共に考え、松江市のブランドデザインを創りあげなければ

なりません。

私たちは、こうした施策を実現していくことで全国から注目される新しい松江市のまちづくりがスタートするものと確信しています。

中核市へ移行についての課題

中核市制度の目的は「住民に身近なサービスは、住民に身近な基礎自治体が担う」ということで、地域の実情に見合った制度、政策を行うということです。

松政クラブでは今年3月に、県庁が松江市にあるのに権限移譲がなされてサービスがよくなったと感じられるのか、保健所の取扱いが県との二重行政を招かないか、交付税の算定が当初の見込み通りに支払われるのかなど13項目の質問を提出し、全員協議会で説明を受けました。その中で保健所の取扱いは県との共同設置が進められ、交付税については当初20億円くらいが増額になるような説明でしたが、一部島根県が担う事務の変更もあり、中核市移行に伴う基準財政需要額は8億7千5百万円と

の説明であり、財政負担見込みは8億6千7百万円とのことでした。

会派として準備事業については容認するが、様々な案件・条件を審査したのちに判断をする、決して「移行が当たり前」という取扱いはしないようにと回答しているところです。ちなみに中核市移行に伴う財政影響額は平成27年度決算を基に算定すると、歳入が11億6376万2千円、歳出は11億4367万2千円、11億5127万2千円であり収支は2009万円、1249万円と見込まれています。また、移行準備にかかる費用は1億3千万円かかりますが、そのための国からの交付金は1千万円だけと聞いています。

この度の中核市移行については特例市の廃止に伴い、人口30万人以上の中核市移行要件が、20万人以上でも申請が出来ることとなり松江市が移行することとしたものであります。人口減少社会の中、将来の財政状況から見ても負担に耐えることが出来るか、また、それに見合う住民サービスが出来るのか考えるところでは、いづれにしても、目標を平成30年4月としていますので判断をすべき時と考えます。

松政クラブ 所属議員が 質問を行いました。

平成27年6月議会

代表質問

- 三島良信議員
 - ①松江城天守国宝化
 - ②総合戦略策定について
 - ③高速鉄道整備について
 - ④中核市について
- 森脇勇人議員
 - ①境港出雲道路について
 - ②水道事業について
 - ③公会計制度について
 - ④選挙制度の改正、参議院の区割り、投票所について
 - ⑤就学前保育、保育行政の今後について
 - ⑥市立病院の跡地利用について

一般質問

- 三島 進議員
 - ①松江市の駐車場対策について
- 野々内 誠議員
 - ①共創のまちづくりについて
 - ②島根大学生物資源科学部試験農場の中海干拓地への誘致について
 - ③ものづくりアクションプランの対策展開状況について
 - ④介護保険制度の制度改正について
 - ⑤介護保険事業と障がい者福祉事業の連携について
 - ⑥JR東松江駅周辺の開発整備について
- 柳原 治議員
 - ⑦本市の観光の振興について
- 松江北道路計画について
- 農業問題について
- 松江市ひとにやさしいまちづくり条例について
- プレミアム商品券について

平成27年9月議会

代表質問

- 立脇通也議員
 - ①松江城国宝化にふさわしいこれからの「まちづくり」とガバナンス
- 吉金 隆議員
 - ①全国学力・学習状況調査
 - ②外国語教育
 - ③チームティーチング
 - ④児童クラブ
 - ⑤公民館の人員
 - ⑥中核市移行

一般質問

- 森脇勇人議員
 - ①都市計画と拠点連携
- 松蔭嘉夫議員
 - ①沿岸漁業振興
 - ②漂着ゴミ
- 野々内 誠議員
 - ①特定工場における緑地面積率等の緩和
 - ②学校図書館活用教育の充実
 - ③障がい者相談支援事業の充実
- 野津照雄議員
 - ①大橋川改修事業進捗状況
 - ②宍道湖(中海)での漁業振興、水質改善
 - ③新体育館の管理運営、料金体系と運用
 - ④空き家対策

平成27年12月議会

代表質問

- 三島良信議員
 - ①総合計画
 - ②島根原子力発電所
 - ③公民館とまちづくり
 - ④児童虐待防止
 - ⑤携帯電話やスマートフォンの使用
- 森脇勇人議員
 - ①中期財政見直し
 - ②来年度予算編成
 - ③半島振興法
 - ④公共施設適正化
 - ⑤TPP協定交渉大筋合意
 - ⑥中海・本庄工区の利活用

平成28年2月議会

一般質問

- 三島 進議員
 - ①建築物等の解体時における残置物置き場の取り扱い
 - ②漂着物処理
 - ③都市計画税
- 野々内 誠議員
 - ①元気な高齢者を増やす取り組み
 - ②農業用施設の整備
 - ③公民館と地方創生
 - ④河川の浚渫
 - ⑤松江市の観光戦略
- 柳原 治議員
 - ①TPP交渉影響
 - ②安全・安心なまちづくり
 - ③マイナンバー通知

平成28年2月議会

代表質問

- 三島良信議員
 - ①平成28年度予算編成について
 - ②防衛施設関係交付金について
 - ③まちづくりの拠点について
 - ④公共施設適正化について
 - ⑤中核市について
 - ⑥島根原子力発電所について
- 吉金 隆議員
 - ①都市計画について
 - ②選挙権18歳について
 - ③観光について

一般質問

- 三島 進議員
 - ①市長施政方針について
 - ②都市計画審議会云々の在り方について
- 野津照雄議員
 - ①大橋川改修事業の進捗状況、環境保全、利活用について
 - ②宍道湖(中海)での漁業振興、水質改善について
 - ③松江城を含むエリア整備について
 - ④TPP合意後の農林水産業について
- 野々内 誠議員
 - ①市産木材の活用について
 - ②有害鳥獣の駆除対策について
 - ③保育所入所の待機児童について
 - ④ホーランエンヤにおける環境整備について

平成28年6月議会

代表質問

- 森脇勇人議員
 - ①松江市の防災対策
 - ②林地開発における制度作り
 - ③消費税率10%の延期による影響
 - ④投票所の状況
 - ⑤中海の振興事業の考え方、今後の見直し
 - ⑥山陰新幹線
 - ⑦ひとり親家庭の支援や子供の貧困対策
- 比良幸男議員
 - ①東京都知事の公費私的流用
 - ②市長の施政方針
 - ③観光協会の民営化スタイルへの移行
 - ④企業誘致促進について
 - ⑤次世代交通体系について

平成28年6月議会

一般質問

- 野々内 誠議員
 - ①地域包括ケアの環境整備について
 - ②暮らしやすさ日本一の発想を地方創生に
 - ③市庁舎建設への市民意見の聴取について
 - ④観光振興におけるおもてなしについて
 - ⑤松江城北公園の再整備について
- 柳原 治議員
 - ①がんセンターについて
 - ②松江北道路計画について
 - ③子育て環境の整備について

平成28年9月議会

代表質問

- 三島良信議員
 - ①島根県との関係について
 - ②まちづくりについて
 - ③市民対応について
 - ④市長の海外出張について
- 林 干城議員
 - ①農山漁村の地域振興について
 - ②全国植樹祭について
 - ③インバウンド観光について
 - ④文化財事業について
 - ⑤事業発注の進捗状況について

平成28年11月議会

一般質問

- 野津照雄議員
 - ①大橋川改修事業進捗状況、豪雨災害10年シンポジウム等について
 - ②宍道湖(中海)での漁業振興、水質改善について(水草・藻対策)
- 野々内 誠議員
 - ①市街化調整区域における地域拠点の整備手法について
 - ②舟つきの松の公園整備について
 - ③介護保険の制度改正に関する対応策について
 - ④地域おこし協力隊について

平成28年11月議会

代表質問

- 森脇勇人議員
 - ①防災対策について
 - ②境港出雲道路について
 - ③支所と公民館について
 - ④松江市のまちづくりについて
 - ⑤城山北公園線について
 - ⑥地域の根本であるコミュニティの維持、再生と行政の役割

一般質問

- 野々内 誠議員
 - ①合併5年を経過した東出雲町の課題について
 - ②鳥取県中部地震を教訓とした市庁舎の備えについて
 - ③松江イングリッシュガーデンをアイリッシュガーデンにするこについて
 - ④エネルギー構造転換理解促進事業について
 - ⑤児童虐待の防止への対策とひとり親への支援策について
- 柳原 治議員
 - ①松江土地改良区の支援について
 - ②農業政策補助事業に対する市の対応について
 - ③有害鳥獣被害問題について
 - ④文化財センターの設置について

平成27年度決算を認定しました

平成28年9月議会に提案された平成27年度決算（一般会計、特別会計9件、公営企業会計6件）及び、決算に基づく健全化判断比率資金不足比率などについて、決算特別委員会で審査を行い、議会最終日に採決の結果、賛成多数にて認定と致しました。

平成27年度一般会計決算

| | 平成27年度 | 平成26年度 | 差引 | 伸率 |
|-------------|---------------|---------------|-------------|--------|
| 歳入決算額 | 1030億3555.6万円 | 1012億6428.2万円 | 17億7127.4万円 | 1.7% |
| 歳出決算額 | 1020億3378.7万円 | 1000億1989.3万円 | 20億1389.4万円 | 2.0% |
| 歳入歳出差引 | 10億176.9万円 | 12億4438.9万円 | ▲2億4262万円 | ▲19.5% |
| 翌年度へ繰越すべき財源 | 1億4827.8万円 | 3億2151.4万円 | ▲1億7323.6万円 | ▲53.9% |
| 実質収支 | 8億5349.1万円 | 9億2287.5万円 | ▲6938.4万円 | ▲7.5% |

総括質疑と答弁内容の一部は次の通りです。

質問

一般会計における個人市民税は東日本大震災を契機に自治体が、防災対策にかかる費用の財源を確保するために、10年間均等割りを5000円加算することによる約5千万円の増、扶養控除の廃止上乘せ等による所得割の増などもあり、税収は伸びている。個人市民税の今後の見通しは？

回答

日本銀行松江支店「山陰の金融経済動向（9月1日）」では山陰の景気は基調として緩やかな回復が続けると報告されている。H28年度は給与所得の伸び等により、対前年比1.1%増見込みH29年度以降については税制上の見直しにより税収増（微増）

質問

法人市民税は前年度比4120万8千円減額であるが、税制改正による影響はどの程度か？

回答

税制改正により法人市民税は税率が14.7%から12.1%に2.6%引下げとなり影響額は2億6千万円の減収となったが、景気の回復により、4120万8千円減収で納まった。

等々、総括質疑だけで15項目に上り分科会でも活発な質疑を行ない、平成29年度予算に反映するべく付帯意見も付けて認定しました。

会派研修を7月に実施しました



長岡市では災害対策本部会議室で説明を受けました

松政クラブの会派研修を、政務活動費の会派分を活用して7月26日から3日間の日程で実施しました。1日目は東京で、細田博之代議士など島根県選出の4国会議員に松江市の諸課題についての陳情要望をいたしました。その後は、「消費税増税延期の影響について」と、「耐震化の状況について」を国の担当者を招いて研修しました。国の最新の情報を得るとともに意見交換も行い、有意義な研修となりました。7月27日の行政視察2日目は新潟県長岡市で「中越大地震の経験を活かした防災体制の強化につ

て」の研修。訪れたのは、屋根付き広場やアリーナ、市役所が一体となった全国初の複合型施設や市民防災センターでした。

長岡市は、幾多の豪雨や豪雪、震災に見舞われており、その厳しい災害経験から日本一災害に強い都市を目指して様々な対策に取り組んでいました。本気で防災を考えた、素晴らしい考えのもとでの施設群でした。

7月28日、行政視察の3日目は、新潟県南魚沼市で、「牧之通りの整備について」の研修でした。道路の拡幅事業の決定をきっかけに、住民自ら沿道の建て替え家屋に対し建築協定を締結するとともにデザインルールを定め、積極的にまちづくりを進めました。「建前ではなく、本音で進めなければ、事は成しえなかつた」と、代表のリーダーシップに熱い思いを感じました。行政主導ではなく、住民の皆さんが立ち上がったまちづくりの手法は、これからの松江市の振興に大いに参考になりました。

研修視察報告 REPORT

複数人が同じ目的で研修を実施したとき、目的・研修スケジュール等において、数人でまとめるを行う時があり、同じ内容になります。一部に所感がなかつたことにより、新聞報道で報告書の使いまわしとの表現が異なります。市民の皆様にご心配をおかけしたと思います。今後この様な事が無いように、再確認をしたところです。

松政クラブ役員構成

H27年5月～H29年4月

- ◆会長 三島良信
- ◆副会長 立脇通也
- ◆幹事長 森脇勇人
- ◆政策委員長 吉金 隆
- ◆会計監査 松蔭嘉夫 野津照雄

【議長】山本勝太郎 【副議長】森脇幸好

常任委員会所属委員

- ◎委員長
- 副委員長

特別委員会所属委員

- ◎委員長
- 副委員長

- ◆総務委員会 ◎吉金 隆 ○野々内 誠・三島良信・比良幸男
- ◆教育民生委員会 ○松蔭嘉夫・森脇幸好・立脇通也
- ◆経済委員会 ○森脇勇人・林 干城・山本勝太郎
- ◆建設環境委員会 ○柳原 治・野津照雄・三島 進
- ◆予算委員会 ◎比良幸男 委員 議長を除く11人
- ◆議会運営委員会 ◎三島良信・吉金 隆・森脇勇人・立脇通也

- ◆島根原子力発電対策 ◎立脇通也・森脇幸好・松蔭嘉夫
- ◆宍道湖・中海問題等対策 ◎野津照雄 ○野々内 誠・林 干城・三島良信
- ◆まちづくり対策 ◎三島 進・吉金 隆・森脇勇人
- ◆総合交通対策 ○柳原 治・山本勝太郎・比良幸男
- ◆議会広報等 ◎柳原 治・野々内 誠
- ◆松江市総合計画 ◎三島良信・吉金 隆・森脇勇人・立脇通也

大橋川改修工事について

ダム・尾原ダム事業、神門川への分水事業が終了した今、喫緊の課題となっております。

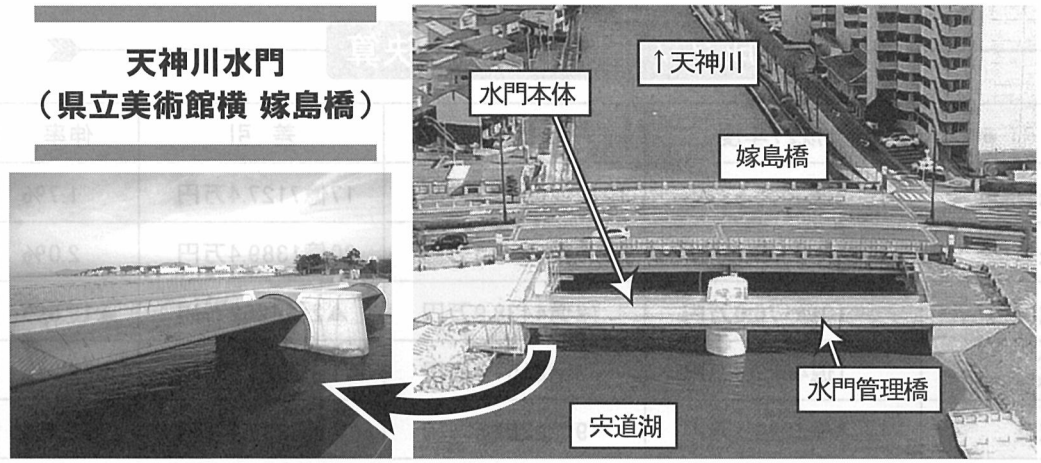
昭和47年規模の豪雨が発生しても大災害とならないようにするために、

① 斐伊川水系上流で志津見ダム(H23完成)、尾原ダム(H24完成)を建設して洪水調整・貯蔵しています。

② 中流部では大雨による洪水を神戸川に分流する斐伊川放水路(H25完成)を建設しました。

③ 下流部の大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤の整備が、3点セットの斐伊川・神戸川治水対策事業であります。

残りの、大橋川改修事業については、鳥取・島根両県知事合意条件(環境調査とりまとめ、森山提開削、中海護岸提整備)が整い、中流部北岸追子地区の築堤工事(H21着手)、天神川上



新大橋 架け替え計画

平成26年9月に島根県知事より新大橋の架け替え計画が発表されました。

昭和9年11月の建設以来71年が経ちます。新大橋は都市計画道路でもあり、一日3万台の交

通量と拡幅の必要があり、架け替えが決まったところです。

整備については、次回のハウランエンヤが終了してからの平成30年代から仮橋を建築し本橋の建設が始まります。この際、売布神社から朝日町交差点にかけての整備も行われますよう提案・要望しています。

流水門工事(H24着手・H27完成)、下流部南岸の井手、馬潟地区築堤工事(H25着手)、下流拡幅部南岸竹矢田地区、上流部北岸向島地区、下流部北岸福富地区、築堤工事(H26着手)、などの工事が始まりました。

また、大橋川改修事業の上流部・中流部の事業では、白潟地区用地調査(H27着手)、向島排水門完成(H28完成)、剣先川荷揚げ場工事、朝酌矢田地区埋蔵文化財試掘、松崎島地籍調査、上追子水門工事(H28着手)の工事が始まりました。

大橋川改修事業は、河川の拡幅だけで終わることなく、併せた「まちづくり」が出来るように望んでいます。

都市計画道路への取組み

平成28年3月に市道都市計画道路の変更が、審議会で審議され島根県で決定されました。内容は、数十年前に計画された道路計画でありました。(例・鍛冶橋近辺から京橋川の上部を道路にする計画、等々)

今後は、まちづくり計画を明確にし時間的経緯と都市整備計画に併せ、定期的な見直しが必要と思われるところです。

松政クラブ紹介



みなさまの声を市政に反映させます

松政クラブホームページ <http://syousei.kir.jp/>